

## SSH3年目の探究的な授業に関する職員アンケート（結果）

令和2年6月実施 鹿児島県立国分高等学校

3年前(平成28年度以前)と比較して、ここ2年間では授業にどのような工夫を凝らされるようになったかを調査するアンケートです。特に授業の問いに対してどんな改善の姿をしてきたのかを思い返して、回答してください。

結果の%は①+②

- 1 授業では課題（問い）を設定して、考えさせる学習活動を導入するようになった。

88.9%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 2 生徒自身に課題を考えさせるような工夫（問い）を取り入れている。

86.7%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 3 ペアワークやグループ活動をより導入するようになった。（コロナ以前）

93.3%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 4 自分の言葉で記述する学習活動をより導入するようになった。

95.6%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 5 授業の中でのICTや動画の活用をより検討するようになった。

62.2%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 6 生徒自身に学習活動を振り返らせたり、評価(自己評価・相互評価)をさせたりする機会を与えるようになった。

68.9%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない

- 7 評価問題(定期考査)では、基礎基本の習得や活用を問う問題とともに、課題について考えさせ、記述させる問題を導入するようになった。

86.7%

①そうしている ②時にそうしている ③あまりしていない ④全くしていない